

## 第2回 多治見市財政問題市民懇話会主な意見など

令和2年3月10日(火) 13:30～15:30

多治見市役所 4階会議室

<出席委員> 森岡委員、前川委員、佐藤委員、山下委員

<欠席委員> 神谷委員

<事務局> 加藤財政課長、小栗、沖中、後藤

### 1 財政課長あいさつ

### 2 議 題

- 1 平成30年度決算から見た多治見市の財政状況について
- 2 財政向上目標及び財政向上指針について
- 3 令和2年度当初予算の概要について
- 4 中期財政計画（R2（2020）～R5（2023））（案）について
- 5 使用料・手数料等の見直しについて
- 6 その他

### 主な意見等

#### 1 平成30年度決算から見た多治見市の財政状況について

①扶助費とはどういったものか。

⇒生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等の社会保障的経費で、主に民生費関係の経費となる。

②決算収支（46億1,523万円）の内、財政調整基金にどれくらい積み立てているのか。

⇒決算収支から翌年度へ繰り越すべき財源17.4億円を差し引いた実質収支28.8億円の内、財政調整基金へ半分以上を積立てることとなっており、今回は15億円を積立てた。

③1人当たりの財政調整基金残高が県内の中でも低い順位となっているが、これはよくないことなのか。

⇒財政調整基金は自由に使える蓄えとなっており、高山市と比較するとそれだけ自由度が低いということになる。ただ、蓄えが多ければ多いほどよいというわけではなく、一方で積極的に財政調整基金を使い、投資すべきという議論もあり、そのバランスは難しいところではある。

## 2 財政向上目標及び財政向上指針について

①財政調整基金の中で災害復旧対応分があるが、現在コロナウイルスが流行している中で、国からの補助だけでなく、多治見市としても何か対応することがあるのか。

⇒特殊な事情の場合には、国から特別交付税という形で手当があると思われる。また、国内経済が厳しく、景気が低迷することにより、多治見市の歳入にも影響すると思われる。その際には、国から何らかの補填があると思われるが、補填がない部分については財政調整基金等の蓄えを使うことになる。

## 3 令和2年度当初予算の概要について

①コロナウイルスの影響で法人市民税等の減少が見込まれると思うが、その際の歳出の予算執行について、優先順位を付けることがあるのか。

⇒総合計画に位置付けられている事業については、優劣をつけがたいところがある。どうしても歳入の見込みがたたない場合は、財政調整基金等で対応することになる。

②たじみビジネスプランコンテスト、創業支援セミナーによる出店促進について空き店舗を多治見市として確保しているのか。

⇒産業観光課が多治見まちづくり株式会社とともに商店街等で空き店舗を探しており、現在のストック数については、確認しておく。

③広報たじみ4月号原稿にある財政判断指数の見込みの中の基準値とはどういったものか。

⇒基準値とは、各指数の絶対守るべきラインをいう。基準値の設定については、過去の決算数値や類似団体との比較等を勘案して設定している。

④基準値という文言がわかりづらく、内容からして限界値というように変更することは可能か。

⇒基準値という文言は条例で定められているものの、わかりやすく工夫する必要があると思う。広報にその旨補足として記載するようにしてみる。

⑤笠原地区の小中一貫教育校の調査研究についてどのようなものか、また、跡地利用は考えているのか。

⇒小中一貫教育校を実施するにあたり、笠原地区の小中学校は多治見市内でも建築年度が古く、現在地のどちらに建てるか、もしくは、第三の候補地を探すのかは、これから検討することになる。多治見市としては、笠原地区が1番に考えられるのではないかということで、地元協議、場所の選定を含めて検討を始めていくところ。

#### 4 中期財政計画（R2（2020）～R5（2023））（案）について

①中期財政計画にある財政判断指数の見込みと資料2「財政向上指針について」の中の財政判断指数の見込みが一致していないのはなぜか。

⇒資料2は令和元年12月議会時に報告したものであり、その時点では令和2年度当初予算がまだ確定していないため、令和2年度当初予算確定後に策定する中期財政計画とは合致しない。

#### 5 使用料・手数料等の見直しについて

①公民館を利用する際、企業向けの場合利用できないことがあるが、その基準がよくわからない。利用率を上げるという観点からも基準を明確にしてほしい。

⇒公民館の設置目的（社会教育）に合致した利用であるかどうかによるかもしれないが、今のご意見等を踏まえ、担当課とのヒアリングを行っていきたいと思う。

②使用料等の引上げ議論がある一方で、多くの市民が利用しやすい施設であるべきだと思うので、施設利用の向上を検討していただきたい。

#### 6 その他

第1回懇話会で、前回類似団体の比較資料以外で多治見市よりよい数値の団体があるかという質問があったため、平成30年度決算の全類似団体の内、多治見市よりよい数値の団体の一覧を提示。

使用料・手数料等の見直しについて、6月を目途に懇話会を開催する予定。